

市内学区人口推計業務委託報告書

平成 25 年 9 月 30 日

日進市

受託者：ランドブレイン株式会社

1. 児童・生徒数の状況把握

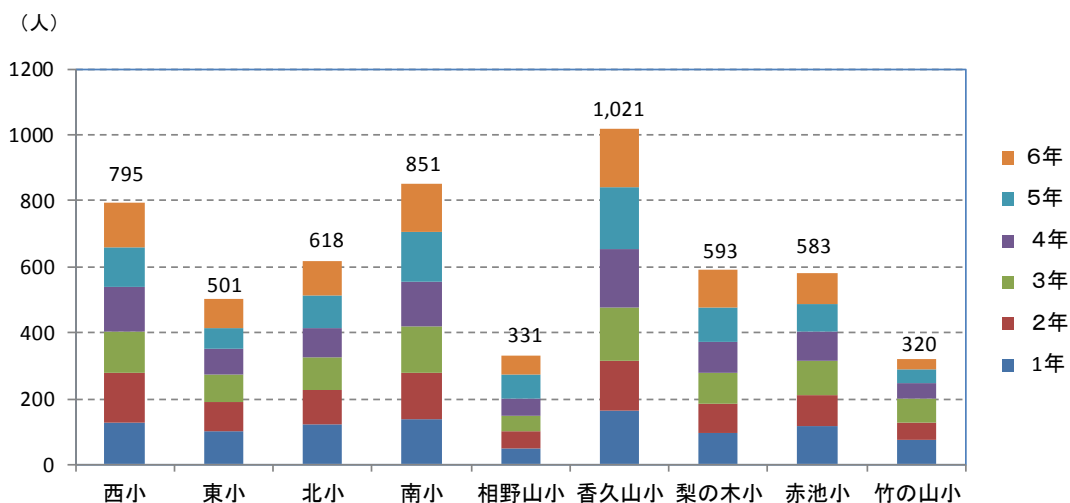
①小中学校（数）について

平成 20 年度に西小学校から赤池小学校が分離し、平成 25 年度には、中学校では、日進中学校、日進西中学校から日進北中学校が、小学校では、北小学校から竹の山小学校が分離した。現在の日進市内の小学校については、西小、東小、北小、南小、相野山小、香久山小、梨の木小、赤池小、竹の山小の 9 校となっている。また、中学校については、日進中、日進西中、日進東中、日進北中の 4 校となっている。

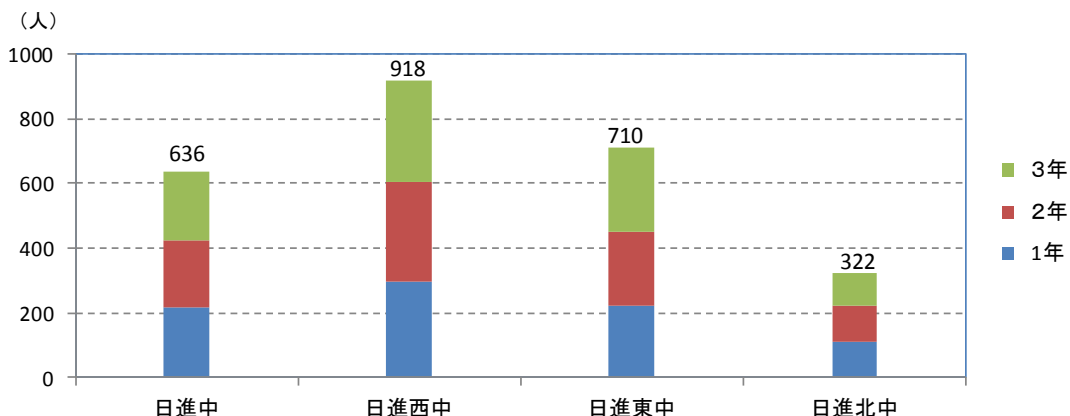
②児童・生徒数の推移状況

1) 学区別学年別児童・生徒数の状況（平成 25 年 4 月現在）

■小学校別学年別児童数の状況



■中学校別学年別生徒数の状況



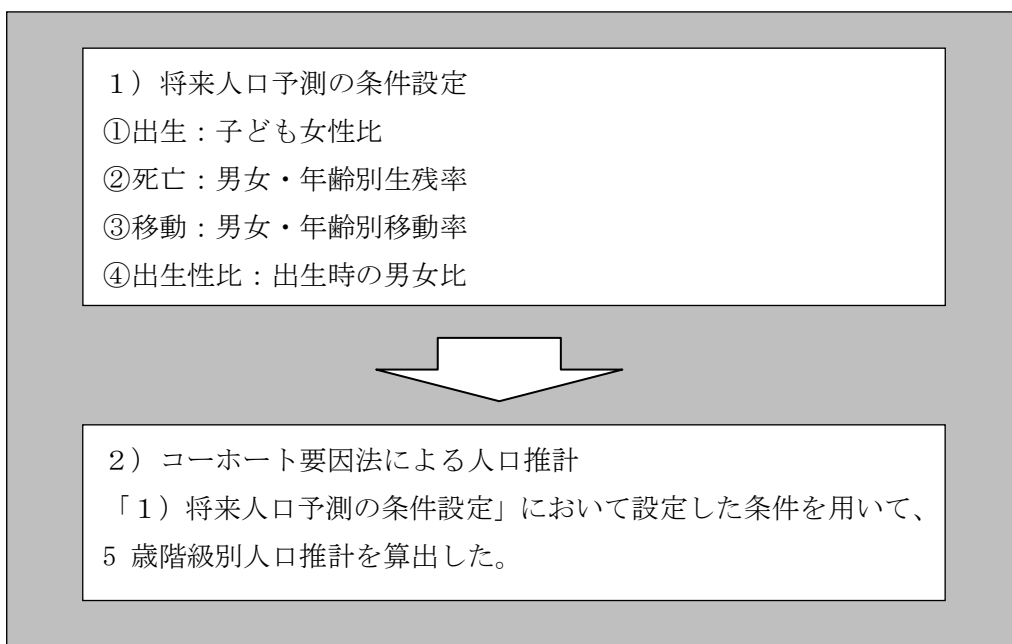
2. 児童・生徒数の将来予測

①児童・生徒数の将来予測の手順

児童・生徒数の将来予測に当たっては、小学校区毎に児童・生徒数の対象年齢の将来人口を求める必要があり、人口推計の手法として一般的なコーホート要因法を用いれば、5歳階級別での将来人口を推計することが可能である。

以上より、推計に当たっては、コーホート要因法を採用することとし、小学校区別に5歳階級別（0～4歳、5～9歳、10～14歳）の人口を推計し、それを基に各小学校区及び中学校区の児童・生徒数を推計することとした。コーホート要因法による推計は以下に示すフローに従って行った。

■学区別5歳階級別人口推計フロー



参考：コーホート要因法とは

コーホート要因法は、人口推計手法の一つで、ある年の男女・年齢別人口を基準として、ここに年齢階層それぞれの人口動態（子ども女性比や生残率、移動率など）の仮定値をあてはめて将来人口を予測する方法

②学区別5歳階級別人口推計

1) 人口推計の設定条件

(1) 推計期間

推計期間は、平成26年～平成35年の10年間とした。

(2) 基準人口

推計の出発点となる基準人口として、住民基本台帳（日進市）平成25年4月30日現在の男女・年齢（5歳階級）別人口を用いた。

(3) コーホート要因法に係る条件設定

今回の推計においては、5歳階級別の人口を推計するためコーホート要因法を用いた。コーホート要因法は、人口推計手法の一つで、年齢階層それぞれの人口動態をもとに将来を予測する方法であり、人口動態に係る条件として、「①子ども女性比」、「②生残率」、「③移動率」、「④出生性比」をそれぞれ以下のとおり設定した。

なお、上記の設定に当たっては、国立社会保障・人口問題研究所の人口推計（平成25年3月推計）で用いられた条件設定を採用することとした。

①子ども女性比

出生に関しては、出生率と子ども女性比にて算出することができるが特に人口規模の小さな推計では子ども女性比による人口推計の方が安定した結果が得られる傾向があるため子ども女性比を採用した。今回の推計では、小学校区ごとに年齢別人口比率の違いがあることに着目して、小学校区ごとに子ども女性比を算出した。年度ごとの数値は、「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）による子ども女性比の変動率にあわせて設定した。

■子ども女性比（日進市全体は「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」、各校は平成25年での子ども女性比率で補正）

学校名	平成 27 年	平成 32 年	平成 37 年	平成 42 年	平成 25 年子ども女性比	
日進市	0.23252	0.21673	0.21600	0.22156	0.250098	100.00%
西小	0.23268	0.21688	0.21615	0.22171	0.250268	100.07%
東小	0.26071	0.24300	0.24218	0.24842	0.280416	112.12%
北小	0.25910	0.24151	0.24069	0.24689	0.278689	111.43%
南小	0.23046	0.21481	0.21409	0.21960	0.247885	99.12%
相野山小	0.15681	0.14616	0.14567	0.14942	0.168663	67.44%
香久山小	0.18531	0.17273	0.17215	0.17658	0.19932	79.70%
梨の木小	0.17217	0.16048	0.15994	0.16405	0.185185	74.04%
赤池小	0.28505	0.26569	0.26480	0.27162	0.306601	122.59%
竹の山小	0.37094	0.34575	0.34459	0.35346	0.398986	159.53%

②生残率

生残率とは、ある年齢X歳の人口が、5年後に（X+5）歳になるまでに生き残る確率であり、今回の推計では、「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）による日進市の生残率の将来推計値を採用した。

■男女・年齢（5歳階級）別生残率

男性

	平成22年 →27年	平成27年 →32年	平成32年 →37年	平成37年 →42年	平成42年 →47年	平成47年 →52年
0～4歳→5～9歳	0.99915	0.99927	0.99935	0.99941	0.99947	0.99952
5～9歳→10～14歳	0.99953	0.99959	0.99963	0.99966	0.99969	0.99971
10～14歳→15～19歳	0.99896	0.99906	0.99914	0.99921	0.99927	0.99932
15～19歳→20～24歳	0.99764	0.99781	0.99795	0.99807	0.99817	0.99826
20～24歳→25～29歳	0.99724	0.99736	0.99746	0.99754	0.99761	0.99766
25～29歳→30～34歳	0.99703	0.99715	0.99723	0.99730	0.99736	0.99741
30～34歳→35～39歳	0.99635	0.99652	0.99663	0.99674	0.99681	0.99688
35～39歳→40～44歳	0.99459	0.99485	0.99505	0.99521	0.99535	0.99546
40～44歳→45～49歳	0.99136	0.99181	0.99216	0.99246	0.99270	0.99291
45～49歳→50～54歳	0.98639	0.98708	0.98761	0.98806	0.98843	0.98875
50～54歳→55～59歳	0.97865	0.97971	0.98052	0.98119	0.98176	0.98223
55～59歳→60～64歳	0.96495	0.96670	0.96805	0.96922	0.97023	0.97111
60～64歳→65～69歳	0.95881	0.96153	0.96366	0.96551	0.96715	0.96860
65～69歳→70～74歳	0.93058	0.93520	0.93881	0.94196	0.94473	0.94718
70～74歳→75～79歳	0.87362	0.88237	0.88933	0.89537	0.90064	0.90529
75～79歳→80～84歳	0.78795	0.80240	0.81400	0.82427	0.83341	0.84158
80～84歳→85～89歳	0.64124	0.66160	0.67799	0.69269	0.70594	0.71794
85歳以上→90歳以上	0.39738	0.41558	0.43087	0.44492	0.45787	0.46984

女性

	平成 22 年 →27 年	平成 27 年 →32 年	平成 32 年 →37 年	平成 37 年 →42 年	平成 42 年 →47 年	平成 47 年 →52 年
0～ 4 歳→ 5～ 9 歳	0.99930	0.99939	0.99945	0.99950	0.99954	0.99958
5～ 9 歳→10～14 歳	0.99958	0.99962	0.99965	0.99968	0.99971	0.99973
10～14 歳→15～19 歳	0.99950	0.99954	0.99957	0.99959	0.99961	0.99963
15～19 歳→20～24 歳	0.99908	0.99912	0.99915	0.99918	0.99920	0.99921
20～24 歳→25～29 歳	0.99868	0.99874	0.99879	0.99884	0.99887	0.99891
25～29 歳→30～34 歳	0.99841	0.99850	0.99856	0.99862	0.99867	0.99871
30～34 歳→35～39 歳	0.99785	0.99797	0.99807	0.99815	0.99821	0.99827
35～39 歳→40～44 歳	0.99690	0.99707	0.99719	0.99730	0.99739	0.99747
40～44 歳→45～49 歳	0.99532	0.99558	0.99578	0.99595	0.99609	0.99621
45～49 歳→50～54 歳	0.99252	0.99294	0.99327	0.99355	0.99381	0.99402
50～54 歳→55～59 歳	0.98912	0.98970	0.99016	0.99056	0.99090	0.99121
55～59 歳→60～64 歳	0.98418	0.98501	0.98568	0.98626	0.98678	0.98724
60～64 歳→65～69 歳	0.98158	0.98291	0.98395	0.98487	0.98570	0.98643
65～69 歳→70～74 歳	0.96852	0.97082	0.97264	0.97423	0.97564	0.97690
70～74 歳→75～79 歳	0.93721	0.94186	0.94558	0.94883	0.95171	0.95426
75～79 歳→80～84 歳	0.88340	0.89247	0.89969	0.90602	0.91161	0.91660
80～84 歳→85～89 歳	0.78752	0.80432	0.81774	0.82952	0.83993	0.84919
85 歳以上→90 歳以上	0.53925	0.55833	0.57413	0.58843	0.60142	0.61329

③移動率

移動率とは、ある地域の転入超過人口が地域人口に占める割合であり、今回の推計では、「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）による日進市の移動率の将来推計値を採用した。

■男女・年齢（5歳階級）別移動率

男性

	平成22年 →27年	平成27年 →32年	平成32年 →37年	平成37年 →42年	平成42年 →47年	平成47年 →52年
0～4歳→5～9歳	0.02774	0.01502	0.01440	0.01314	0.01175	0.01029
5～9歳→10～14歳	0.00642	0.00122	0.00145	0.00125	0.00089	0.00046
10～14歳→15～19歳	0.01089	0.00600	0.00394	0.00274	0.00218	0.00143
15～19歳→20～24歳	0.07710	0.06259	0.06292	0.05713	0.05384	0.05210
20～24歳→25～29歳	0.11419	0.09161	0.09458	0.09516	0.08636	0.08232
25～29歳→30～34歳	0.20144	0.10922	0.11164	0.11656	0.11622	0.10200
30～34歳→35～39歳	0.05223	0.03381	0.02708	0.02719	0.02838	0.02815
35～39歳→40～44歳	0.02329	0.01364	0.01313	0.00935	0.00935	0.00994
40～44歳→45～49歳	0.00211	0.00043	0.00017	-0.00008	-0.00093	-0.00083
45～49歳→50～54歳	-0.00577	-0.00530	-0.00542	-0.00555	-0.00551	-0.00555
50～54歳→55～59歳	0.00975	0.00298	0.00178	0.00174	0.00105	0.00071
55～59歳→60～64歳	-0.01581	-0.01276	-0.01223	-0.01206	-0.01237	-0.01242
60～64歳→65～69歳	-0.02330	-0.01873	-0.01818	-0.01785	-0.01766	-0.01811
65～69歳→70～74歳	-0.00253	-0.00038	-0.00188	-0.00225	-0.00271	-0.00292
70～74歳→75～79歳	-0.00155	-0.00319	0.00049	-0.00249	-0.00250	-0.00283
75～79歳→80～84歳	0.03096	0.01508	0.01190	0.02032	0.01640	0.01360
80～84歳→85～89歳	0.03580	0.02021	0.01396	0.01044	0.02016	0.01432
85歳以上→90歳以上	0.06517	0.05643	0.04645	0.03431	0.02964	0.04072

女性

	平成 22 年 →27 年	平成 27 年 →32 年	平成 32 年 →37 年	平成 37 年 →42 年	平成 42 年 →47 年	平成 47 年 →52 年
0～4 歳→5～9 歳	0.03271	0.01909	0.01824	0.01694	0.01546	0.01390
5～9 歳→10～14 歳	0.01768	0.00879	0.00874	0.00830	0.00765	0.00688
10～14 歳→15～19 歳	0.01501	0.00881	0.00732	0.00649	0.00601	0.00524
15～19 歳→20～24 歳	0.04046	0.03939	0.03883	0.03663	0.03485	0.03373
20～24 歳→25～29 歳	0.15019	0.10748	0.11020	0.10275	0.09391	0.08951
25～29 歳→30～34 歳	0.14152	0.08286	0.08033	0.08150	0.07496	0.06750
30～34 歳→35～39 歳	0.05784	0.03922	0.03402	0.03191	0.03241	0.02962
35～39 歳→40～44 歳	0.01260	0.00735	0.00817	0.00639	0.00583	0.00602
40～44 歳→45～49 歳	0.00667	0.00299	0.00315	0.00321	0.00215	0.00185
45～49 歳→50～54 歳	-0.00214	-0.00290	-0.00304	-0.00306	-0.00304	-0.00328
50～54 歳→55～59 歳	0.00577	0.00159	0.00100	0.00057	0.00048	0.00052
55～59 歳→60～64 歳	-0.00599	-0.00518	-0.00473	-0.00460	-0.00467	-0.00468
60～64 歳→65～69 歳	-0.01683	-0.01294	-0.01276	-0.01263	-0.01254	-0.01273
65～69 歳→70～74 歳	-0.00951	-0.00651	-0.00746	-0.00721	-0.00705	-0.00694
70～74 歳→75～79 歳	0.00372	0.00049	0.00231	0.00107	0.00089	0.00009
75～79 歳→80～84 歳	0.03558	0.01972	0.01391	0.01781	0.01695	0.01526
80～84 歳→85～89 歳	0.03058	0.02128	0.01653	0.01009	0.01593	0.01253
85 歳以上→90 歳以上	0.06904	0.05468	0.04718	0.03397	0.02768	0.03674

④出生性比

出生性比とは、出生人口における男女比であり、今回の推計では、「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）による日進市の出生性比の将来推計値を採用した。

■出生性比（男性／女性）

平成 27 年	平成 32 年	平成 37 年	平成 42 年	平成 47 年	平成 52 年
105.41	105.40	105.40	105.40	105.40	105.41

（４）推計を行う単位（小学校区）

コーホート要因法による推計を行う単位は、小学校区とし、各小学校区における平成25年（4月30日現在）の5歳階級別を用いて推計を行うこととした。

2) コーホート要因法による人口推計

以上より、各小学校区における5歳階級別（0～4歳、5～9歳、10～14歳）の将来人口を以下のように算出した。

■小学校区別の5歳階級別推計結果 単位：人

学校名	年齢階級	現状値	平成30年	平成35年
西小	0～4歳	701	652	500
	5～9歳	675	722	662
	10～14歳	644	683	725
東小	0～4歳	620	576	473
	5～9歳	455	638	586
	10～14歳	396	460	641
北小	0～4歳	595	553	447
	5～9歳	562	612	562
	10～14歳	492	569	615
南小	0～4歳	762	708	549
	5～9歳	729	784	720
	10～14歳	730	737	788
相野山小	0～4歳	169	157	121
	5～9歳	254	174	160
	10～14歳	293	257	175
香久山小	0～4歳	704	655	499
	5～9歳	798	725	665
	10～14歳	1,004	807	728
梨の木小	0～4歳	435	404	288
	5～9歳	446	448	411
	10～14歳	619	451	450
赤池小	0～4歳	627	583	452
	5～9歳	544	645	592
	10～14歳	417	550	648
竹の山小	0～4歳	472	439	356
	5～9歳	315	486	446
	10～14歳	170	319	488
小計	0～4歳	5,085	4,728	3,684
	5～9歳	4,778	5,234	4,805
	10～14歳	4,765	4,833	5,258

<特殊要因>

○土地区画整理事業による人口増加

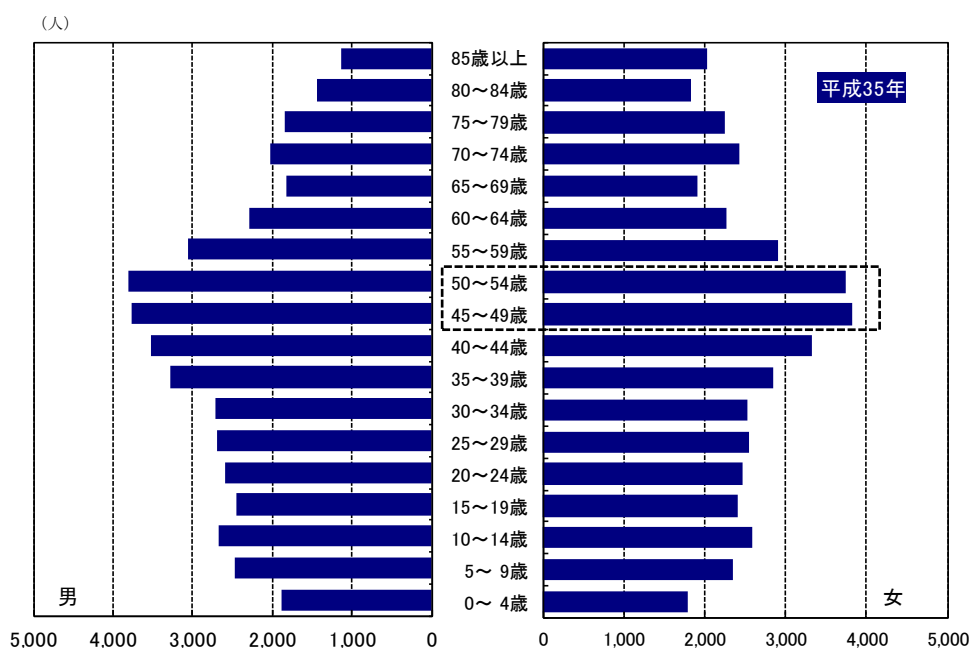
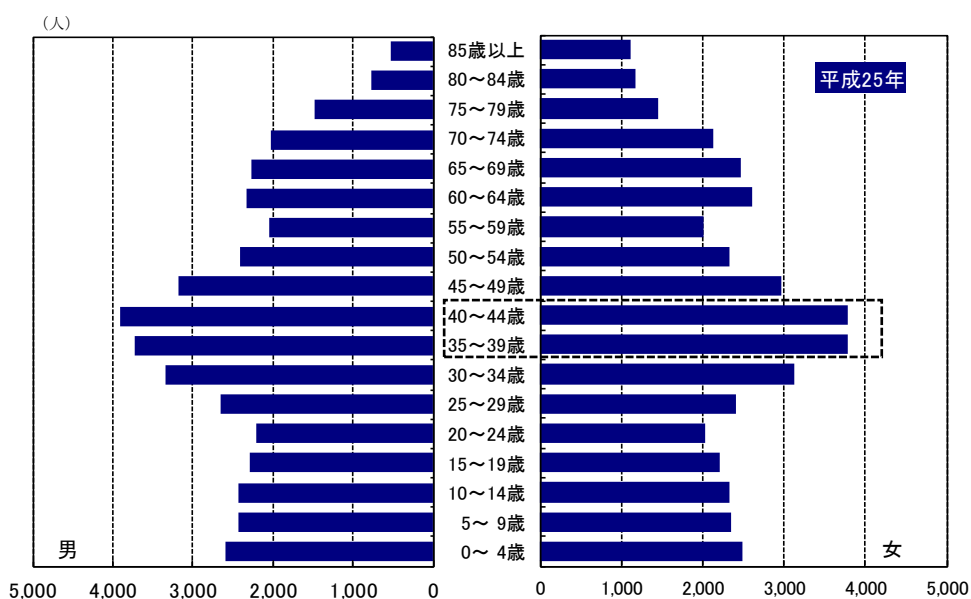
- ・平成35年の計画人口を現在人口で減した値を増加人口とした。
- ・人口構成比は平成25年4月の日進市全体の割合とした。

土地区画整理事業名	計画人口 (最終)	計画人口 (平成35年)	現在 人口	増加人口 【計画人口(平成 35年)－現在人口】	備考	小学校区	中学校区
竹の山	7,637	7,637	3,758	3,879	一部北小にかかると増加分は全て竹の山小に配分	竹の山小	日進北中
米野木	4,178	4,178	1,219	2,959	現在人口は事業進捗状況から約30%と仮定	東小・梨小	日進東中
赤池	3,510	1,755		1,755	計画人口(平成35年)は計画人口の5割として設定	赤池小	日進西中

③日進市の人口推移

今回の条件設定による推計から日進市の全人口は、平成25年度の約85,000人から大幅に増加し、平成35年度では約100,000人に増加する予測となっている。しかし、0～15歳の子ども世代の人口は、平成27年をピークに減少することが予測されており、平成25年度の約15,000人から平成35年度で約13,500人と約1,500人の減少となっている。これは、団塊ジュニア世代が40歳前後となり出産適齢期をピークアウトすることが主な要因と考えられる。

■人口ピラミッド（平成25年度、平成35年度）



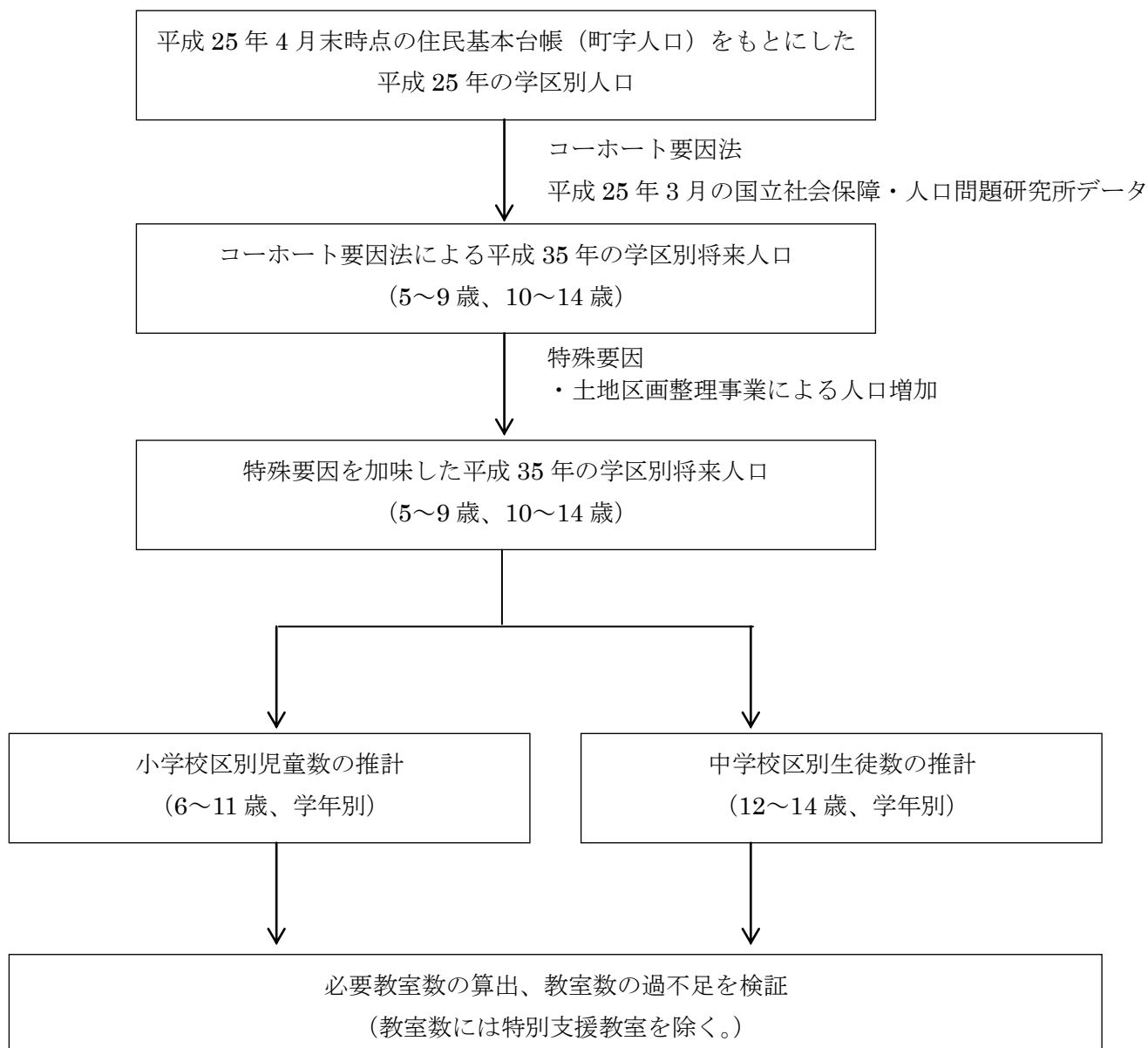
3. 学区別児童・生徒数の推計

①学区別児童・生徒数推計について

学区別児童・生徒数を推計することにより、算出される必要教室数に対して各小中学校の利用可能な教室との比較を行うことにより教室の過不足を把握するとともに改修計画の基礎資料とする。

ここでは、コーホート要因法により得られた各小学校区における5歳階級別の将来人口を用い、以下のフローに従って将来の学区別児童・生徒数を推計する。

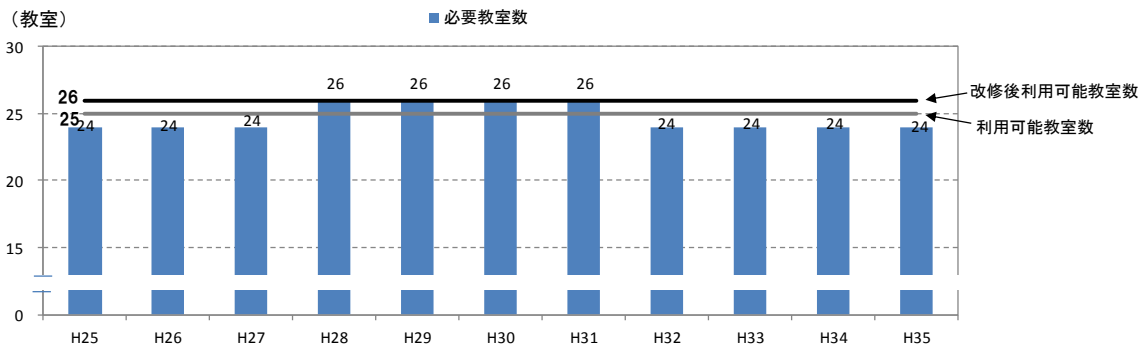
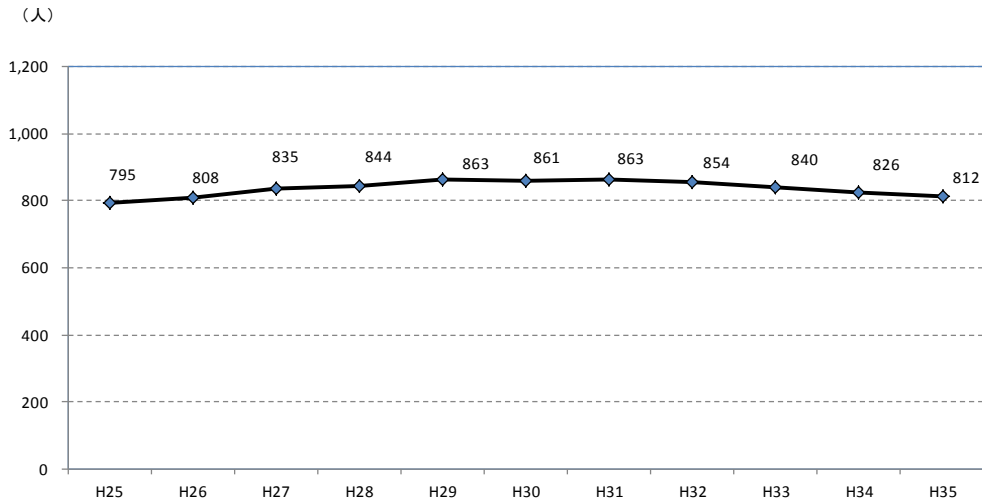
■学区別児童・生徒数推計のフロー



②学区別児童・生徒数の推計結果

(1) 西小学校

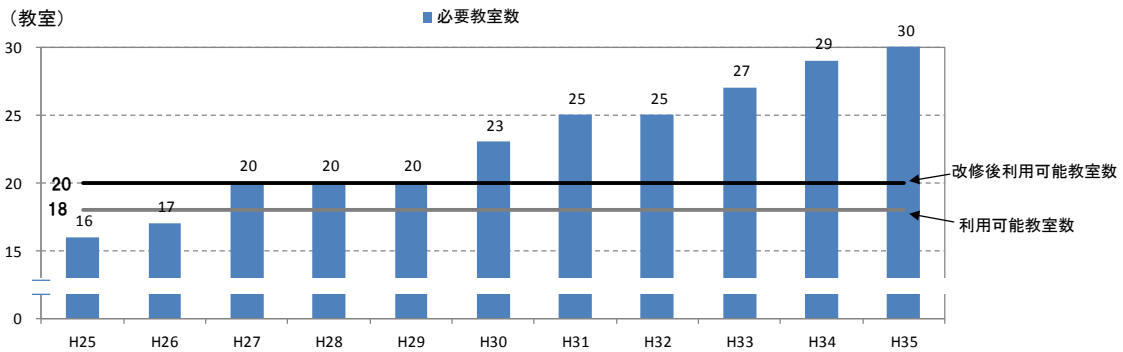
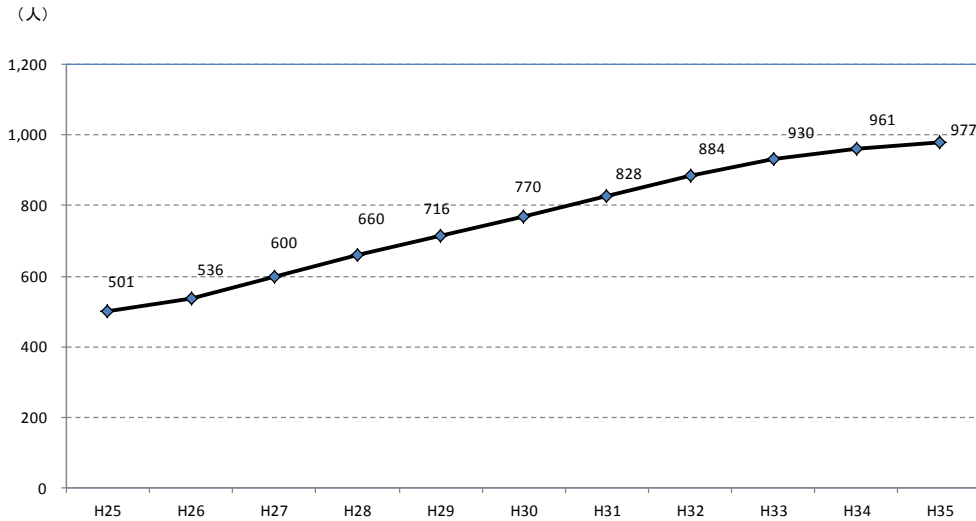
- ・児童数は、平成 25 年度～平成 31 年度にかけては増加するが、平成 32 年度～平成 35 年度にかけて減少する見込みである。
- ・教室数は、平成 27 年度までは利用可能な教室数で対応することができるが、平成 28 年度～平成 31 年度にかけて、利用可能な教室数を 1 教室超えるが改修後利用可能教室数にて対応することができる見込みである。



学年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	
児童数	1学年(人)	128	137	139	141	142	144	142	140	137	135	132
	2学年	148	130	139	141	143	144	142	140	138	135	133
	3学年	127	150	132	141	143	145	142	140	138	136	133
	4学年	138	129	152	134	143	145	143	140	138	136	134
	5学年	120	140	131	154	136	145	147	145	142	140	138
	6学年	134	122	142	133	156	138	147	149	147	144	142
	合計	795	808	835	844	863	861	863	854	840	826	812
必要教室数	1学年(クラス)	4	4	4	5	5	5	5	4	4	4	4
	2学年	5	4	4	5	5	5	5	4	4	4	4
	3学年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	4学年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	5学年	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	6学年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	合計	24	24	24	26	26	26	26	24	24	24	24
利用可能な教室数	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	
普通教室過不足	1	1	1	-1	-1	-1	-1	1	1	1	1	
改修後利用可能教室数	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	
最終過不足				0	0	0	0					

(2) 東小学校

- ・児童数は、平成 25 年度～平成 35 年度にかけて増加する見込みである。
- ・教室数は、平成 26 年度までは利用可能な教室で対応することができるが、平成 27 年度～平成 29 年度にかけて、利用可能な教室数を 2 教室超えるが改修後利用可能教室にて対応することができる見込みである。しかし平成 30 年度以降は改修後利用可能教室数を 3～10 教室超える見込みである。

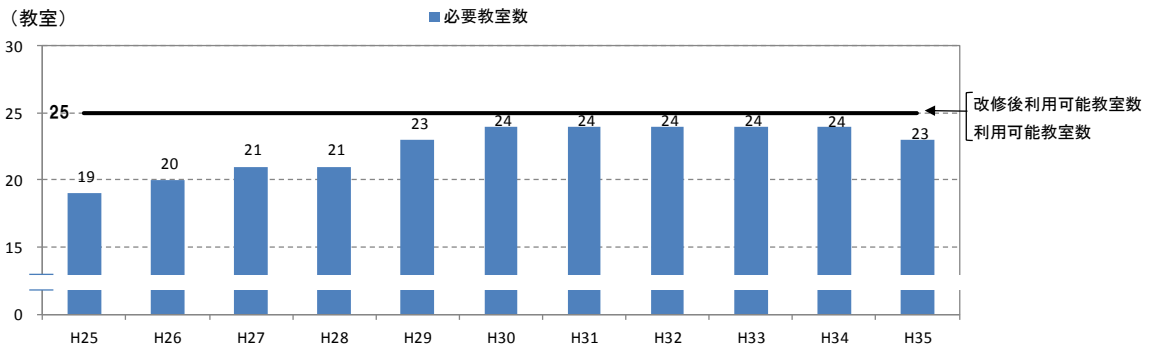
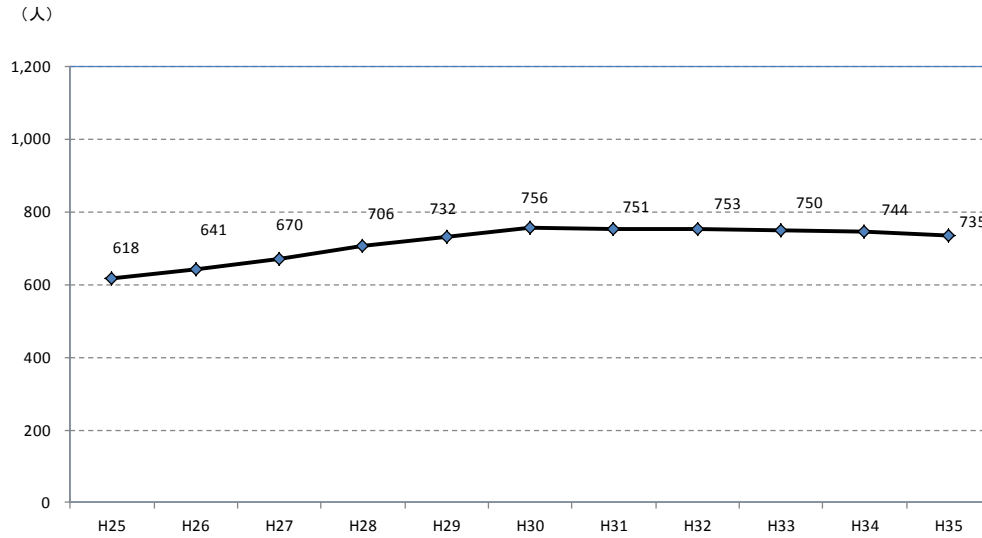


	学年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
児童数	1学年(人)	101	101	110	120	130	139	140	140	141	141	141
	2学年	90	106	106	115	125	135	149	150	150	151	151
	3学年	84	95	111	111	120	130	145	159	160	160	161
	4学年	75	89	100	116	116	125	140	155	169	170	170
	5学年	64	78	92	103	119	119	130	145	160	174	175
	6学年	87	67	81	95	106	122	124	135	150	165	179
	合計	501	536	600	660	716	770	828	884	930	961	977
必要教室数	1学年(クラス)	3	3	4	4	4	4	4	4	5	5	5
	2学年	3	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5
	3学年	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	5
	4学年	2	3	3	3	3	4	4	4	5	5	5
	5学年	2	2	3	3	3	3	4	4	4	5	5
	6学年	3	2	3	3	3	4	4	4	4	5	5
	合計	16	17	20	20	20	23	25	25	27	29	30
利用可能な教室数	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
普通教室過不足	2	1	-2	-2	-2	-5	-7	-7	-9	-11	-12	
改修後利用可能教室数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
最終過不足			0	0	0	-3	-5	-5	-7	-9	-10	

(3) 北小学校

・児童数は、平成 25 年度～平成 30 年度にかけて増加するが、それ以降は平成 35 年度にかけて横ばいになる見込みである。

・教室数は、利用可能な教室数により対応することができる見込みである。

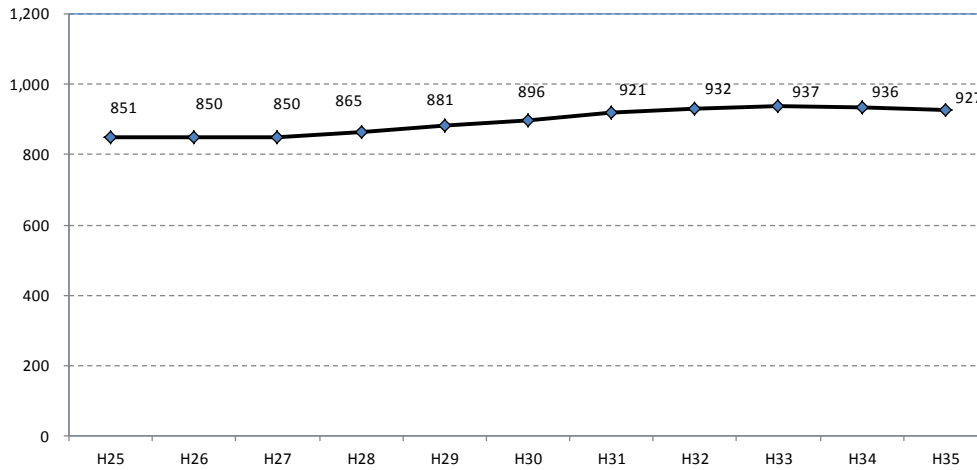


学年		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
児童数	1学年(人)	124	114	116	118	120	122	120	118	116	114	112
	2学年	101	127	117	119	121	123	124	122	120	118	116
	3学年	100	104	130	120	122	124	125	126	124	122	120
	4学年	91	103	107	133	123	125	126	127	128	126	124
	5学年	98	93	105	109	135	125	128	129	130	131	129
	6学年	104	100	95	107	111	137	128	131	132	133	134
	合計	618	641	670	706	732	756	751	753	750	744	735
必要教室数	1学年(クラス)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	2学年	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	3学年	3	3	4	3	4	4	4	4	4	4	3
	4学年	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4
	5学年	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4
	6学年	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4
	合計	19	20	21	21	23	24	24	24	24	24	23
利用可能な教室数		25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
普通教室過不足		6	5	4	4	2	1	1	1	1	1	2
改修後利用可能教室数		25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
最終過不足												

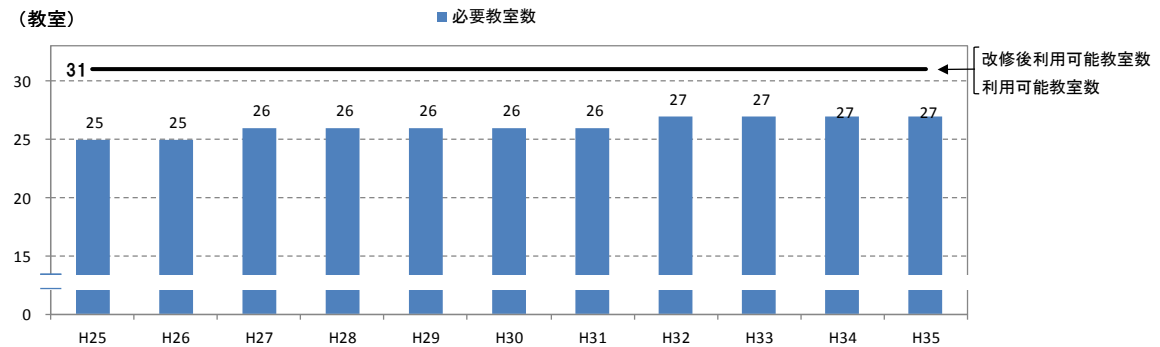
(4) 南小学校

- ・児童数は、平成 25 年度～平成 33 年度にかけて増加するが、それ以降から平成 35 年度にかけてゆるやかに減少する見込みである。
- ・教室数は、利用可能な教室数により対応することができる見込みである。

(人)



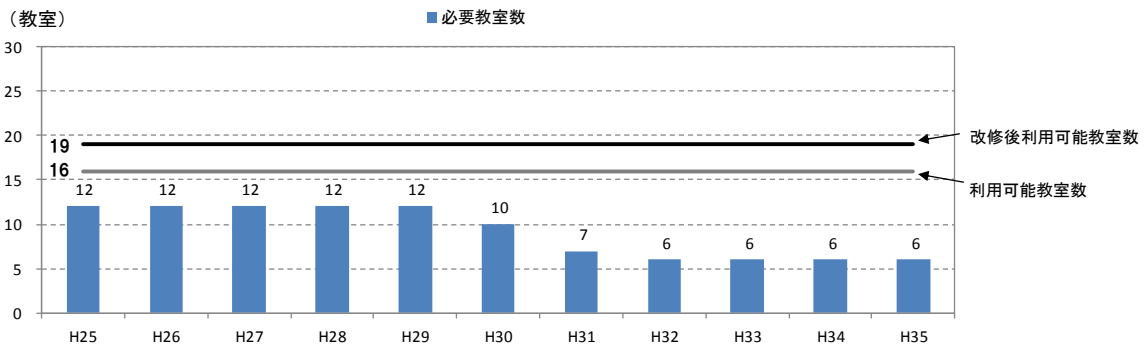
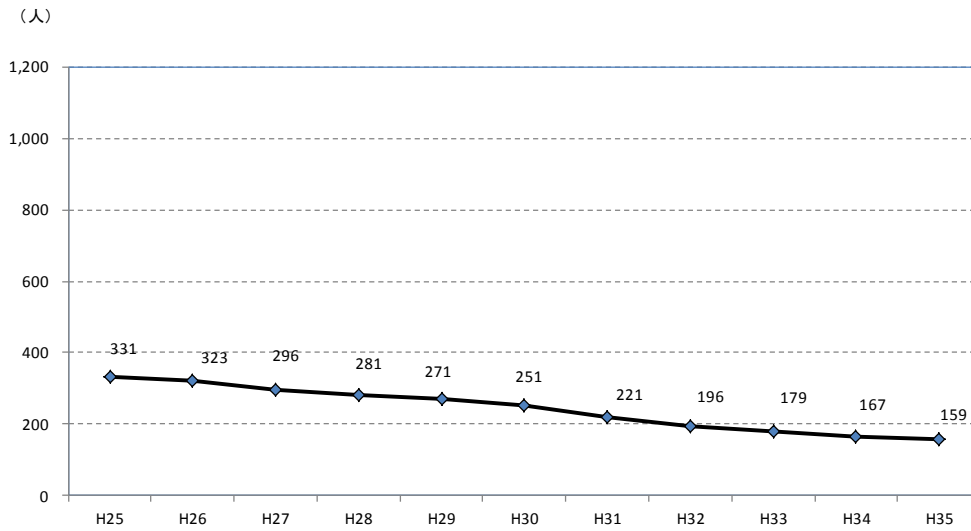
(教室)



	学年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
児童数	1学年(人)	137	148	150	152	155	157	154	152	149	147	144
	2学年	142	137	148	150	152	155	159	156	154	151	149
	3学年	139	142	137	148	150	152	157	161	158	156	153
	4学年	137	139	142	137	148	150	154	159	163	160	158
	5学年	149	136	138	141	136	147	150	154	159	163	160
	6学年	147	148	135	137	140	135	147	150	154	159	163
	合計	851	850	850	865	881	896	921	932	937	936	927
必要教室数	1学年(クラス)	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	2学年	5	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	3学年	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4
	4学年	4	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4
	5学年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5
	6学年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5
	合計	25	25	26	26	26	26	26	27	27	27	27
利用可能な教室数	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	
普通教室過不足	6	6	5	5	5	5	5	4	4	4	4	
改修後利用可能教室数	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	
最終過不足												

(5) 相野山小学校

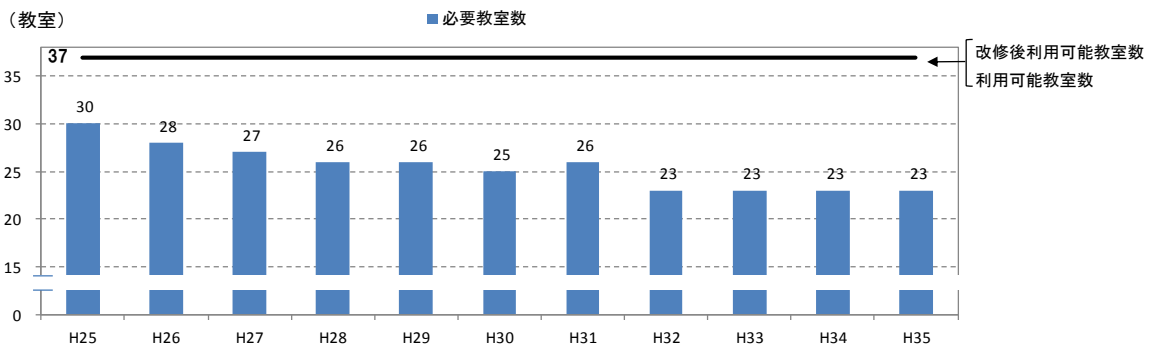
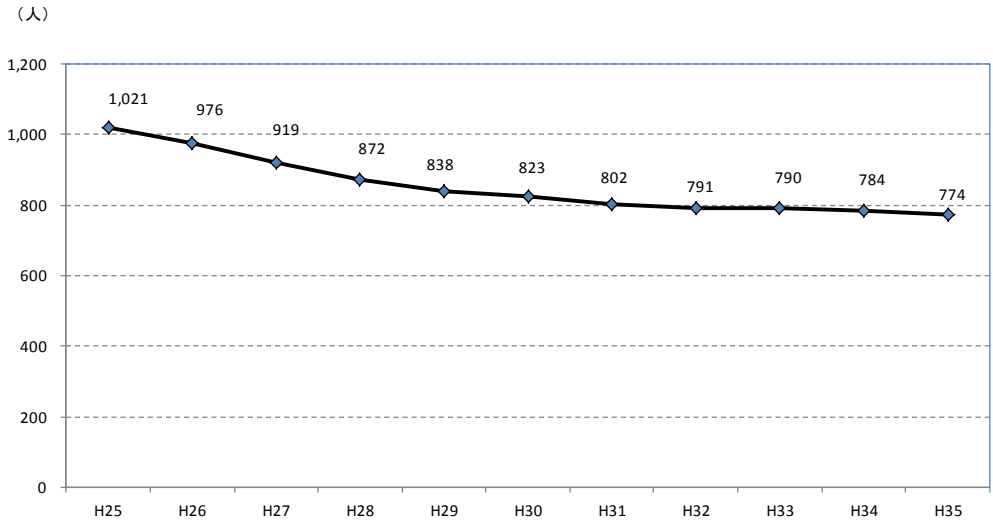
- ・児童数は、平成 25 年度～平成 35 年度にかけて減少する見込みである。
- ・教室数は、利用可能な教室数により対応することができる見込みである。



学年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	
児童数	1学年(人)	48	48	44	41	38	35	34	34	33	33	32
	2学年	54	47	47	43	40	37	32	31	31	30	30
	3学年	46	53	46	46	42	39	34	29	28	28	27
	4学年	53	45	52	45	45	41	36	31	26	25	25
	5学年	71	56	48	55	48	48	39	34	29	24	23
	6学年	59	74	59	51	58	51	46	37	32	27	22
	合計	331	323	296	281	271	251	221	196	179	167	159
必要教室数	1学年(クラス)	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
	2学年	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
	3学年	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
	4学年	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
	5学年	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
	6学年	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1
	合計	12	12	12	12	12	10	7	6	6	6	6
利用可能な教室数	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	
普通教室過不足	4	4	4	4	4	6	9	10	10	10	10	
改修後利用可能教室数	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	
最終過不足												

(6) 香久山小学校

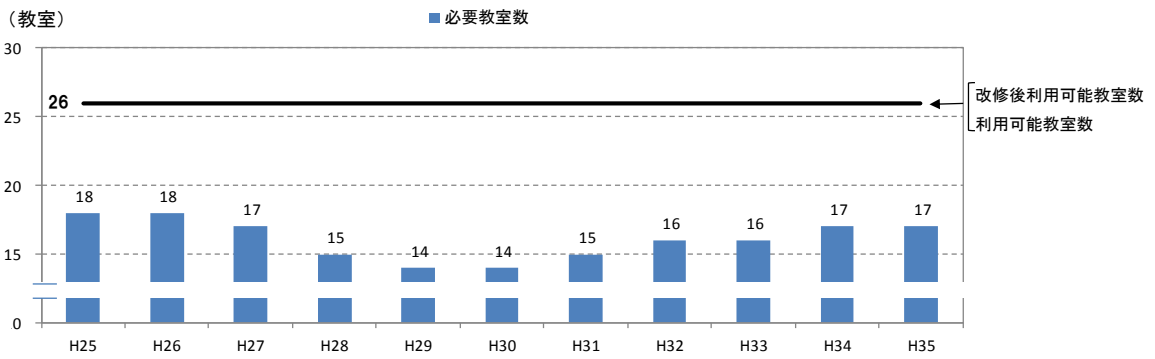
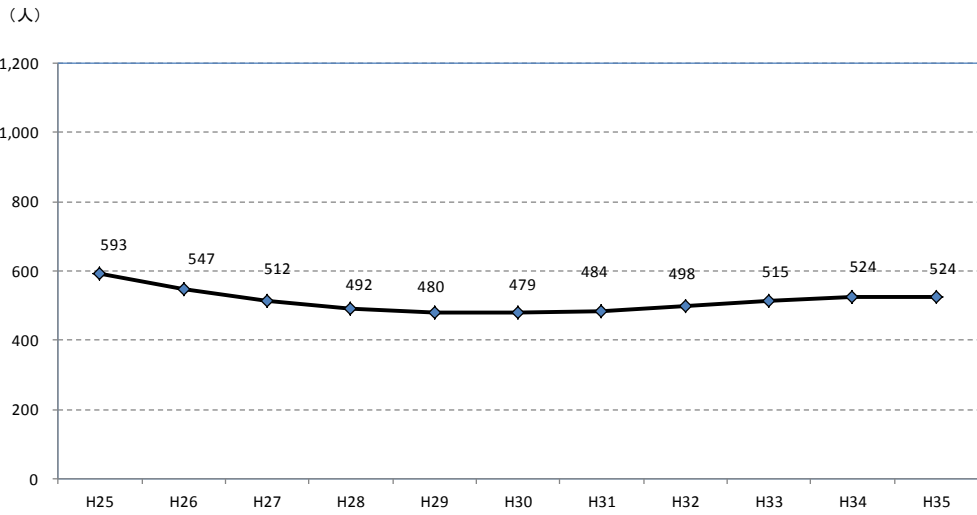
- ・児童数は、平成 25 年度～平成 35 年度にかけて減少する見込みである。
- ・教室数は、利用可能な教室数により対応することができる見込みである。



	学年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
児童数	1学年(人)	161	157	154	151	148	145	143	140	138	135	133
	2学年	152	153	149	146	143	140	142	140	137	135	132
	3学年	166	144	145	141	138	135	137	139	137	134	132
	4学年	174	158	136	137	133	130	132	134	136	134	131
	5学年	188	175	159	137	138	134	122	124	126	128	126
	6学年	180	189	176	160	138	139	126	114	116	118	120
	合計	1021	976	919	872	838	823	802	791	790	784	774
必要教室数	1学年(クラス)	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4
	2学年	5	5	5	5	5	4	5	4	4	4	4
	3学年	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	4学年	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	5学年	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	6学年	5	5	5	4	4	4	4	3	3	3	3
	合計	30	28	27	26	26	25	26	23	23	23	23
利用可能な教室数	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	
普通教室過不足	7	9	10	11	11	12	11	14	14	14	14	
改修後利用可能教室数	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	
最終過不足												

(7) 梨の木小学校

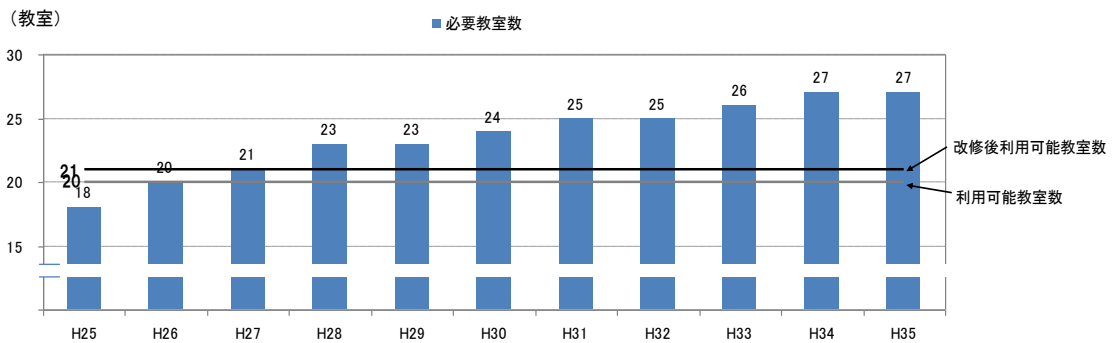
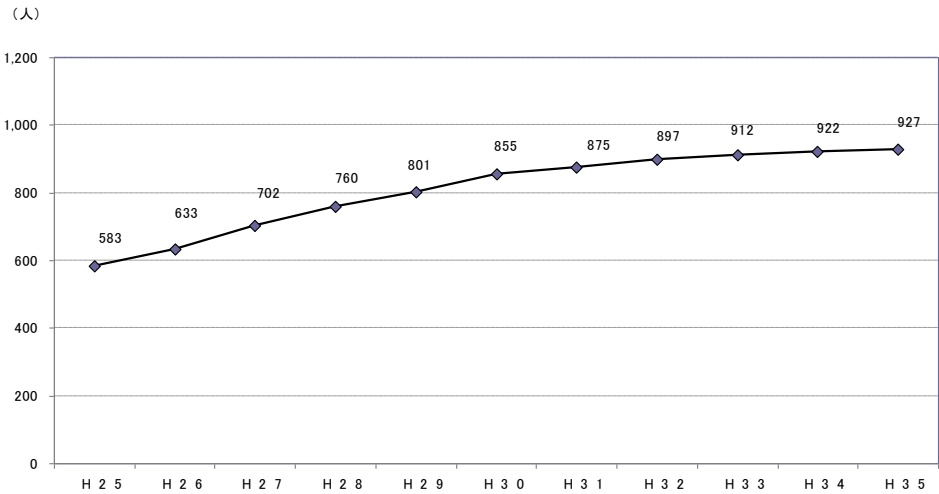
- ・児童数は、平成 25 年度～平成 30 年度にかけて減少するが、それ以降は平成 35 年度にかけてゆるやかに増加する見込みである。
- ・教室数は、利用可能な教室数により対応することができる見込みである。



	学年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
児童数	1学年(人)	94	90	91	92	93	94	93	92	90	89	87
	2学年	89	88	84	85	86	87	94	93	92	90	89
	3学年	93	83	82	78	79	80	87	94	93	92	90
	4学年	94	87	77	76	72	73	80	87	94	93	92
	5学年	107	93	86	76	75	71	66	73	80	87	86
	6学年	116	106	92	85	75	74	64	59	66	73	80
	合計	593	547	512	492	480	479	484	498	515	524	524
必要教室数	1学年(クラス)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	2学年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	3学年	3	3	3	2	2	2	3	3	3	3	3
	4学年	3	3	2	2	2	2	2	3	3	3	3
	5学年	3	3	3	2	2	2	2	2	2	3	3
	6学年	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2
	合計	18	18	17	15	14	14	15	16	16	17	17
利用可能な教室数	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	
普通教室過不足	8	8	9	11	12	12	11	10	10	9	9	
改修後利用可能教室数	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	
最終過不足												

(8) 赤池小学校

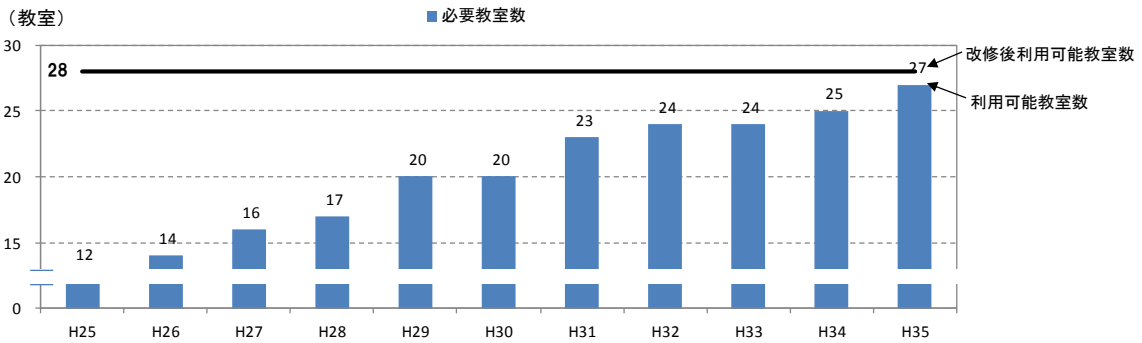
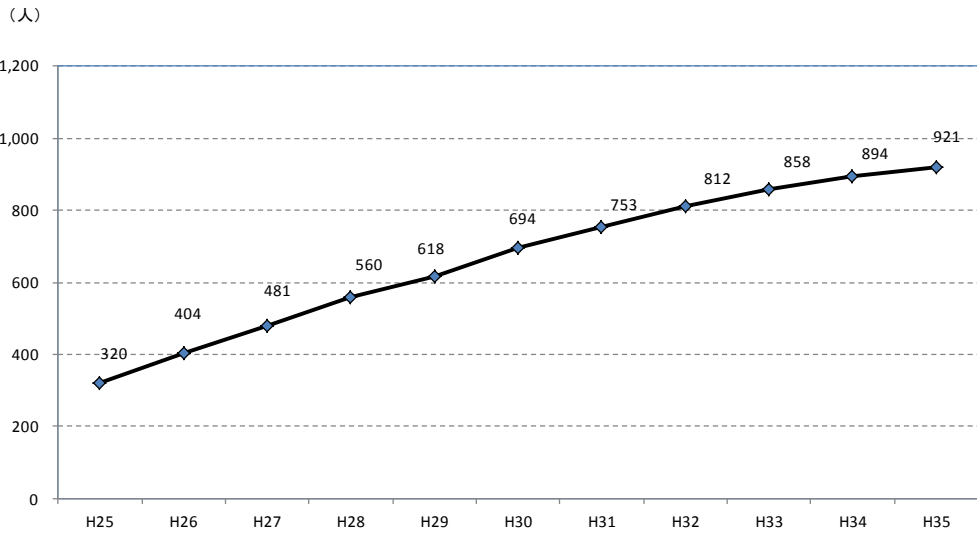
- ・児童数は、平成 25 年度～平成 35 年度にかけて増加する見込みである。
- ・教室数は、平成 26 年度までは利用可能な教室数で対応することができるが、平成 27 年度には利用可能な教室数を 1 教室超えるが改修後利用可能教室数にて対応することができる見込みである。しかし平成 28 年度以降は改修後利用可能教室数を 1～6 教室超える見込みである。



学年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
児童数											
1学年(人)	118	115	121	127	133	139	139	139	139	139	139
2学年	92	125	122	128	134	140	145	145	145	145	145
3学年	106	99	132	129	135	141	146	151	151	151	151
4学年	90	113	106	139	136	142	147	152	157	157	157
5学年	79	96	119	112	145	142	149	154	159	164	164
6学年	98	85	102	125	118	151	149	156	161	166	171
合計	583	633	702	760	801	855	875	897	912	922	927
必要教室数											
1学年(クラス)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
2学年	3	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5
3学年	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4
4学年	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4
5学年	2	3	3	3	4	4	4	4	4	5	5
6学年	3	3	3	4	3	4	4	4	5	5	5
合計	18	20	21	23	23	24	25	25	26	27	27
利用可能な教室数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
普通教室過不足	2	0	-1	-3	-3	-4	-5	-5	-6	-7	-7
改修後利用可能教室数	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
最終過不足			0	-2	-2	-3	-4	-4	-5	-6	-6

(9) 竹の山小学校

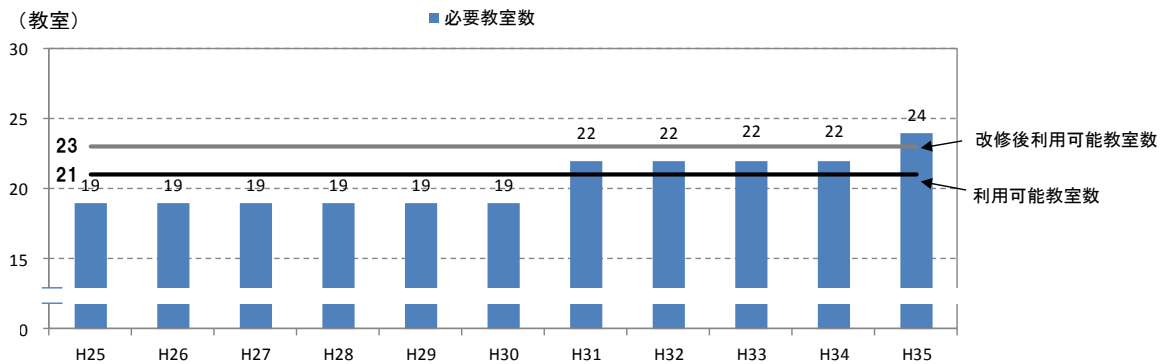
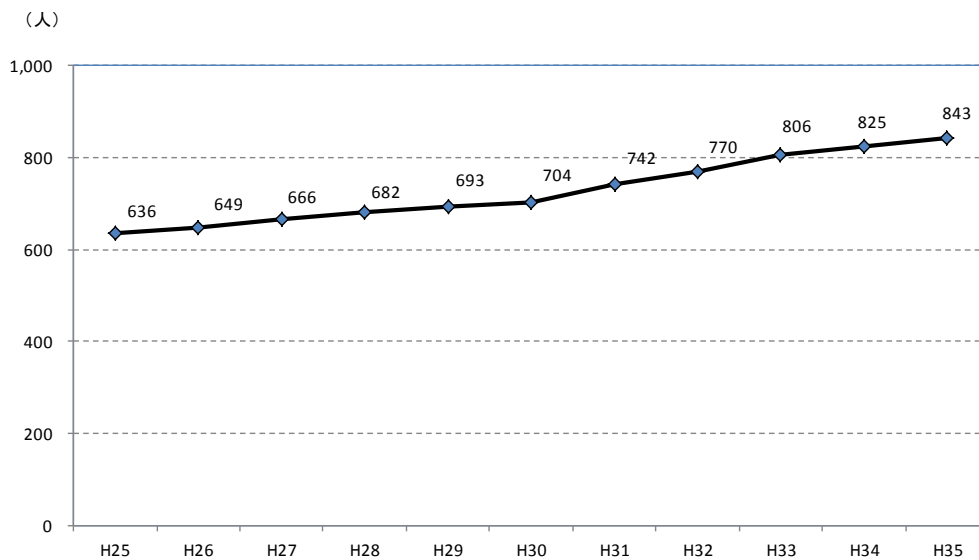
- ・児童数は、平成 25 年度～平成 35 年度にかけて増加する見込みである。
- ・教室数は、利用可能な教室数により対応することができる見込みである。



	学年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
児童数	1学年(人)	76	74	85	97	108	119	122	125	128	131	134
	2学年	53	86	84	95	107	118	130	133	136	139	142
	3学年	70	63	96	94	105	117	129	141	144	147	150
	4学年	48	80	73	106	104	115	128	140	152	155	158
	5学年	43	53	85	78	111	109	125	138	150	162	165
	6学年	30	48	58	90	83	116	119	135	148	160	172
	合計	320	404	481	560	618	694	753	812	858	894	921
必要教室数	1学年(クラス)	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4
	2学年	2	3	3	3	4	4	4	4	4	4	5
	3学年	2	2	3	3	3	3	4	4	4	4	4
	4学年	2	2	2	3	3	3	4	4	4	4	4
	5学年	2	2	3	2	3	3	4	4	4	5	5
	6学年	1	2	2	3	3	3	3	4	4	4	5
	合計	12	14	16	17	20	20	23	24	24	25	27
利用可能な教室数	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	
普通教室過不足	16	14	12	11	8	8	5	4	4	3	1	
改修後利用可能教室数	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	
最終過不足												

(10) 日進中学校

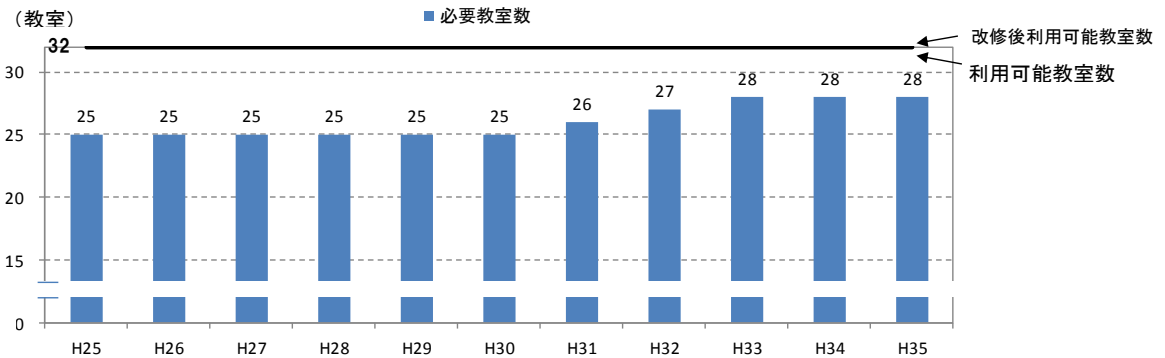
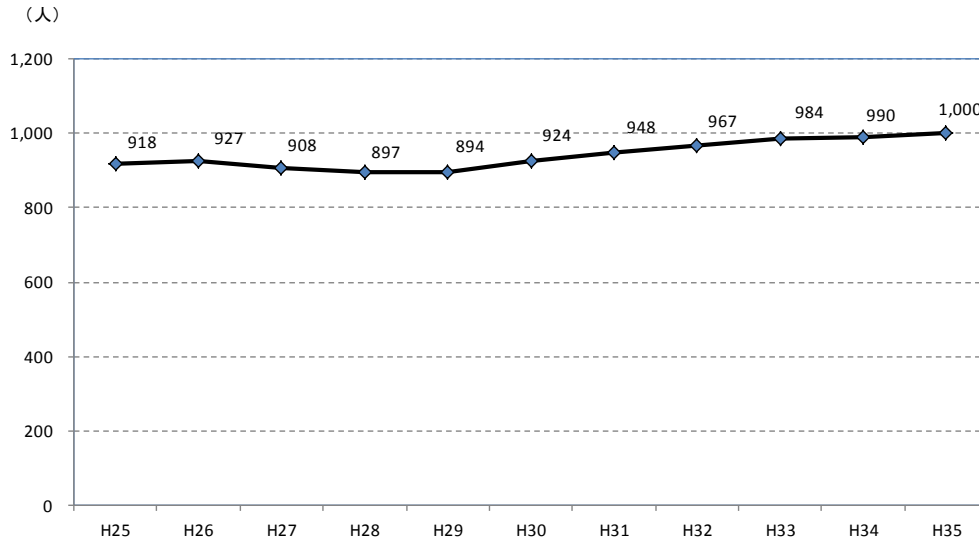
- ・生徒数は、平成 25 年度～平成 35 年度にかけて増加する見込みである。
- ・教室数は、平成 30 年度までは利用可能な教室数で対応することができるが、平成 31 年度から平成 34 年度にかけて、利用可能な教室数を 1 教室超えるが改修後利用可能教室数にて対応することができる見込みである。しかし平成 35 年度に改修後利用可能教室数を 1 教室超える見込みである。



学年		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
生徒数	1学年(人)	218	227	224	216	229	235	254	257	265	270	275
	2学年	206	217	226	232	224	237	243	262	268	276	281
	3学年	212	205	216	234	240	232	245	251	273	279	287
	合計	636	649	666	682	693	704	742	770	806	825	843
必要教室数	1学年(クラス)	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8
	2学年	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	8
	3学年	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	8
	合計	19	19	19	19	19	19	22	22	22	22	24
利用可能な教室数	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
普通教室過不足	2	2	2	2	2	2	-1	-1	-1	-1	-3	
改修後利用可能教室数	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	
最終過不足												-1

(11) 日進西中学校

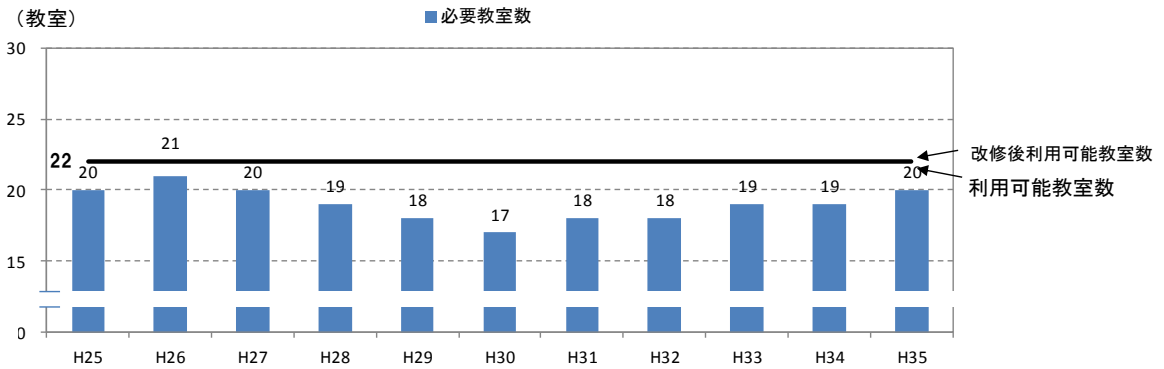
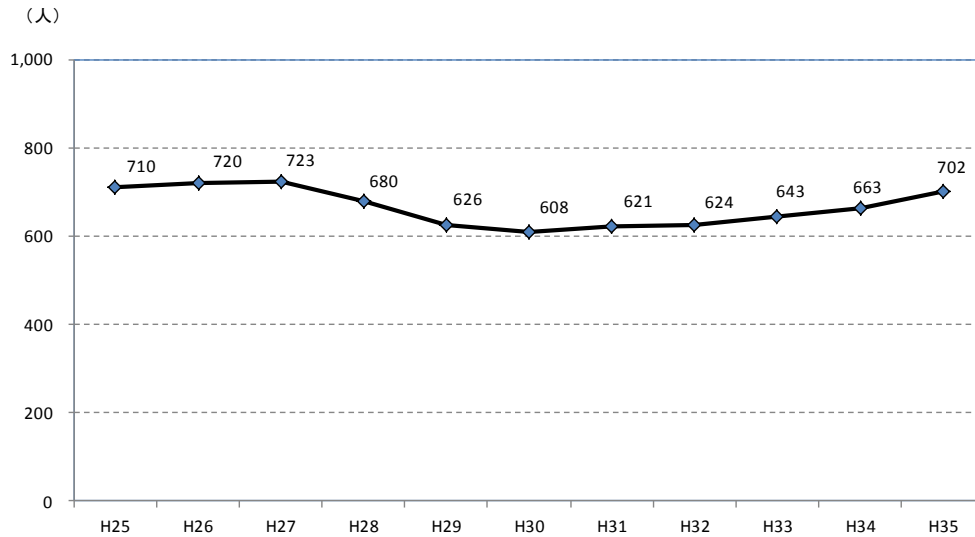
- ・生徒数は、平成 25 年度～平成 29 年度にかけて増減するが、平成 30 年度～平成 35 年度にかけて増加する見込みである。
- ・教室数は、利用可能な教室数により対応することができる見込みである。



学年		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
生徒数	1学年(人)	295	302	282	302	307	312	326	326	329	332	336
	2学年	308	306	311	283	303	308	313	327	327	330	333
	3学年	315	319	315	312	284	304	309	314	328	328	331
	合計	918	927	908	897	894	924	948	967	984	990	1,000
必要教室数	1学年(クラス)	9	9	9	9	9	9	10	10	10	10	10
	2学年	8	8	8	8	8	8	8	9	9	9	9
	3学年	8	8	8	8	8	8	8	8	9	9	9
	合計	25	25	25	25	25	25	26	27	28	28	28
利用可能な教室数		32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32
普通教室過不足		7	7	7	7	7	7	6	5	4	4	4
改修後利用可能教室数		32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32
最終過不足												

(12) 日進東中学校

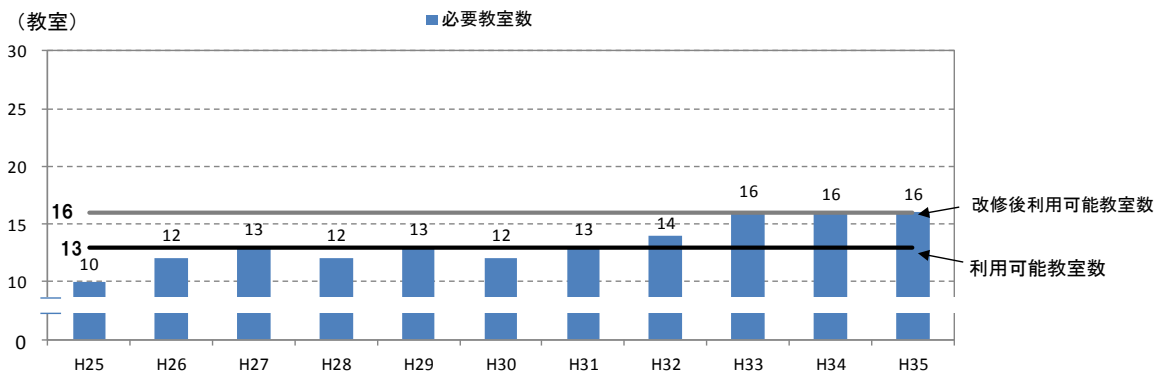
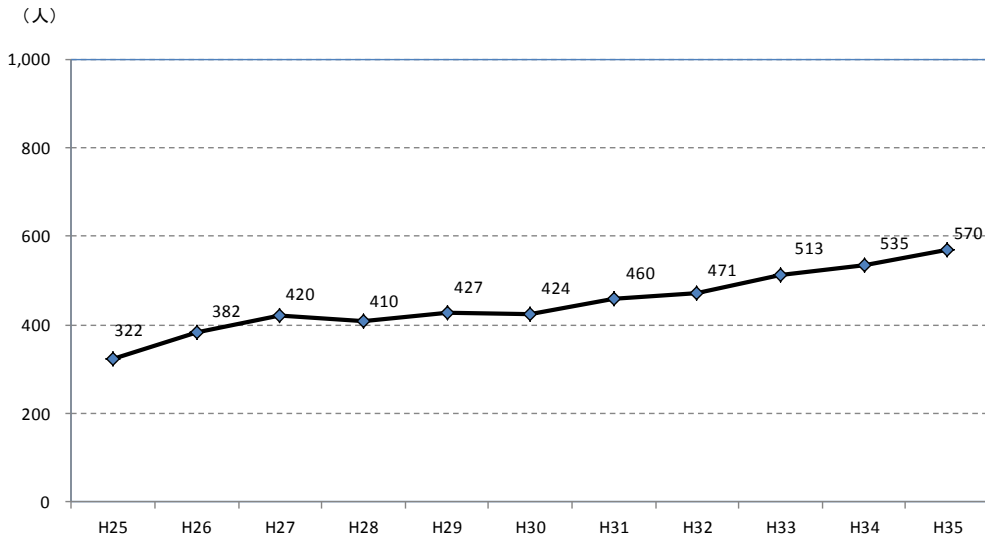
- ・生徒数は、平成25年度～平成30年度にかけて増減するが、平成31年度～平成35年度にかけて増加する見込みである。
- ・教室数は、利用可能な教室数により対応することができる見込みである。



学年		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
生徒数	1学年(人)	222	247	230	206	205	212	219	208	215	231	247
	2学年	231	232	254	225	201	200	207	214	211	218	234
	3学年	257	241	239	249	220	196	195	202	217	214	221
	合計	710	720	723	680	626	608	621	624	643	663	702
必要教室数	1学年(クラス)	7	8	7	6	6	7	7	6	7	7	8
	2学年	6	6	7	6	6	5	6	6	6	6	6
	3学年	7	7	6	7	6	5	5	6	6	6	6
	合計	20	21	20	19	18	17	18	18	19	19	20
利用可能な教室数		22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
普通教室過不足		2	1	2	3	4	5	4	4	3	3	2
改修後利用可能教室数		22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
最終過不足												

(13) 日進北中学校

- ・児童数は、平成 25 年度～平成 35 年度にかけて増加する見込みである。
- ・教室数は、平成 31 年度までは利用可能な教室数で対応することができるが、平成 32 年度～平成 35 年度にかけて、利用可能な教室数を 1～3 教室超えるが改修後利用可能教室数にて対応することができる見込みである。



学年		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
生徒数	1学年(人)	112	124	141	132	154	138	168	165	176	188	200
	2学年	112	129	137	141	132	154	138	168	167	178	190
	3学年	98	129	142	137	141	132	154	138	170	169	180
	合計	322	382	420	410	427	424	460	471	513	535	570
必要教室数	1学年(クラス)	4	4	5	4	5	4	5	5	6	6	6
	2学年	3	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5
	3学年	3	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5
	合計	10	12	13	12	13	12	13	14	16	16	16
利用可能な教室数		13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
普通教室過不足		3	1	0	1	0	1	0	-1	-3	-3	-3
改修後利用可能教室数		16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
最終過不足									0	0	0	0